

【今週の注目疾患】

《麻しん（はしか）》

2025年第13週に県内医療機関からワクチン接種歴のない20代男性について届出が1例あり、2025年の累計は3例となった。

また、全国では第12週に東京都の1例を含む8例の届出があり、累計44例となった。なお、44例に関し、推定感染地域は国内が15例（34%）、国外が25例（57%）、国内・国外不明が4例（9%）であった¹⁾。

表1：千葉県内及び全国の麻しん届出数

| 届出年 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 |
|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 千葉県 | 25 | 3 | 26 | 26 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 3 |
| 全国 | 165 | 186 | 279 | 744 | 10 | 6 | 6 | 28 | 45 | 44 |

※2025年の千葉県は第13週（3月24日～30日）までの届出数、
全国は国の感染症発生動向調査第12週（3月17日～23日）までの速報値

表2：2025年の近隣都県及び全国の麻しん届出数

| | 茨城県 | 埼玉県 | 東京都 | 神奈川県 | 全国 |
|---------|-----|-----|-----|------|----|
| 第12週 | 0 | 0 | 1 | 0 | 8 |
| 2025年累計 | 1 | 3 | 5 | 5 | 44 |

日本は、2015年に麻しん排除（※）状態にあるとして認定を受けた。しかしながら、排除達成後も海外からの旅行者を発端とした集団発生や、医療機関における集団発生、麻しん含有ワクチン接種率が低い集団における集団発生等の複数の集団発生があり、2019年は、排除達成後最多の744例となった。2020年は新型コロナウイルス感染症の世界的な流行に伴う国内外における人の往来制限の影響等から10例と大きく減少し、2021年、2022年はさらに少ない6例となった。しかし、2023年には前年より増加し28例となり²⁾、2024年は45例が報告された¹⁾。

※「麻しん排除」…世界保健機関（WHO）は「適切なサーベイランスシステムが存在する国、または地域において、12か月間以上、伝播を継続した麻しんウイルス（国内由来、国外由来を問わず）が存在しない状態」と定義している²⁾。

麻疹とは³⁾

麻疹に感染すると約10日後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現れる。2～3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発しんが出現し、肺炎や中耳炎を合併することがある。脳炎は、患者1,000人に1人の割合で、また、死亡する割合は、先進国であっても1,000人に1人と言われる。その他の合併症として、10万人に1人程度の頻度ではあるが、感染してから数年が経過した後、特に学童期に亜急性硬化性全脳炎（SSPE）と呼ばれる中枢神経疾患を発症することもある。

麻疹は感染力が強く、空気感染もするため、手洗いやマスクのみでの予防は困難であり、予防接種が最も有効な予防法といえる。予防接種により感染リスクを最小限に抑えることが可能であり、定期接種の機会（第1期：1歳児、第2期：小学校入学前1年間の幼児）に確実に予防接種を受けることが重要である。また、麻疹の罹患歴がなく、予防接種歴がないもしくは不明な場合、かかりつけ医と相談の上、麻疹含有ワクチン接種の検討が推奨される。

県民のみなさまへ⁴⁾

第13週に発生届があった麻疹の症例について、県では注意喚起のために報道発表を行いました。

当該患者が他の人に麻疹を感染させてしまう可能性がある期間（発症日前日の3月21日以降）に利用していた施設を公表しています。利用した日から21日以内（特に10日前後）は健康状態に注意していただき、発熱・せき・鼻水・眼球結膜の充血・発しん等の症状がある場合は、事前に保健所に連絡の上、指示に従って医療機関を受診してください。受診の際は、周囲への感染を広げないように、マスクを着用し、公共交通機関等の利用を避けるようにしてください。

■引用・参考

- 1) 国立健康危機管理研究機構（旧国立感染症研究所）：麻疹 発生動向調査
<https://id-info.jihs.go.jp/relevant/vaccine/measles/060/measlesdoko.html>
- 2) 国立健康危機管理研究機構（旧国立感染症研究所）：麻疹の発生に関するリスクアセスメント（2024年第二版）
https://id-info.jihs.go.jp/diseases/ma/measles/090/measles_ra_2024_2.pdf
- 3) 厚生労働省：麻疹について
https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/measles/index.html
- 4) 千葉県：麻疹（はしか）患者の発生について
<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2024/mashin0401.html>